

臨床研究「筋強直性ジストロフィー患者における人工呼吸器装着選択の意思決定に関

わる要因の検討—WAIS-IIIと心理面接の結果から—」

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者様の診療情報を用いた研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2017 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの間に、当院の神経内科にて心理療法士による心理面接（心理カウンセリング）および心理検査（WAIS-III）を受けられた方

2 研究課題名

筋強直性ジストロフィー患者における人工呼吸器装着選択の意思決定に関わる要因の検討—WAIS-IIIと心理面接の結果から—

3 本研究の意義、目的、方法

病気の治療方針を決める際、医療者と患者様が話し合っ
て納得のいく選択をすることを「共同意思決定（SDM）」と呼びます。特に人工呼吸器を使うかどうかの判断は、患者様にとって非常に大きな決断です。私たちは、患者様の考え方や病気に対する向き合い方が、その決断にどのような影響を与えているかを詳しく調べたいと考えています。この研究を通して、将来同じような悩みを抱える患者様のより良い支援のあり方を見つけることを目指しています。

4 協力をお願いする内容

過去に心理面接（心理カウンセリング）および心理検査（WAIS-III）を受けられた患者様の診療録・検査データを閲覧し、データを集積した後に解析を行います。患者様の診療録のみを使用させていただくため、患者様に新たなご負担をおかけすることはありません。

5 本研究の実施期間

当院倫理委員会承認後～2028 年 3 月 31 日

6 プライバシーの保護について

利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報
は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定して
いますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用し

ません。

7 拒否の意思表示が可能な期限

ご自分の面接内容や心理検査の結果を研究に使わないでほしいというご希望がありましたら、「8 お問い合わせ」先までご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。また、匿名化を行い解析するため、解析後の参加の取り消しはできません。

8 お問い合わせ

研究責任者

脳神経内科 心理療法士 鹿内裕恵

E-mail: shikanai.hiroe.vu@mail.hosp.go.jp

電話：046-522-3196（代表）